

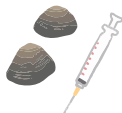
3

食べ物などから感染する 肝炎ウイルスもあるんですか？

A 口からウイルスが入り感染する（経口感染）
肝炎ウイルスにはA型とE型の2種類があります。
血液や体液を介してウイルスが入る（血行感染）する
B型・C型肝炎との違いをしっかりと学びましょう。

A型肝炎

A型肝炎ウイルスによって発症する急性肝炎です。
ウイルスに汚染された貝類や飲料水の摂取によって感染します。
感染者の排便中にはウイルスが含まれるため、2018年には男性
同性愛者間での性行為による感染が問題となりました。
急性肝炎を発症して入院治療を要することが多いですが、B型・C型肝炎の様に慢性
化せずに回復します。しかし、まれに劇症肝炎で死亡する危険性があります。
ワクチンで防げますので、A型肝炎流行地域への渡航前などには接種が推奨されます。



E型肝炎

E型肝炎ウイルスによって発症する急性肝炎です。
ウイルスに汚染された飲料水や、ブタやイノシシ・シカなどの動物
の肉を不完全な加熱処理のまま摂取することが原因で感染します。
A型肝炎同様に慢性化はまれですが、妊婦では重症化しやすいため注意が必要です。



注意！

ウイルスに汚染された同じ飲食物を摂取した方も感染している
ことがありますので、確認しましょう。また、感染者の糞便中
には数ヶ月間はウイルスが排泄されるため、排泄物の適切な処理
や手洗いの励行など、共同生活上の注意点を守りましょう。

なお、A型・E型肝炎は全数報告対象（4類感染症）であり、診断した医師は直ちに最
寄りの保健所に届け出を行う必要があります。